

つながる！ひろがる！みんなの文化2022

～ともに生きる多文化のまち～

市では、約3千300人・50カ国の国の外国人が暮らしています。市は、多様な文化を持つ人がお互いを認め合い、対等な関係で同じ地域社会の一員として共に生き、安心して暮らせる多文化共生のまちの実現に向けて取り組んでいます。皆さんも多様な文化に触れ、理解を深めてみませんか。問い合わせは市同和・人権・平和課 ☎784・8148へ。

◆「つながる！ひろがる！みんなの文化2022」とともに生きる多文化のまち」を開催 図書館「ことば蔵」で。日程・内容などは次の通り。

無料。

【多文化共生パネル展】12月13～18日の午前9時半～午後6時(13日(火)は正午から、18日(日)は午後4時半まで)、1階のギャラリーで。本市で暮らす外国人の母国8カ国とウクライナの歴史や文化を紹介します。

来場者にウクライナ国旗をイメージした色のリボンなどをプレゼントします。先着順。当日直接、会場へ。

【※世界の文化を知ろう！作ってみよう！韓国とアメリカ編】12月17日(土)、1階の交流フロアで。

【※外国人の(やさしい)日本語スピーチ大会】12月18日(日)午後3時、地下1階の多目的室1で。

本市で生活する外国人の「母国のお国自慢」、「日本でこんなことを頑張っています」、「日本と接したカルチャー・ショック」などさまざまな話を聞きます。定員40人程度。

◆「人権週間記念ポスター・人権啓発標語作品展を開催」12月6～11日、図書館「ことば蔵」1階のギャラリーで。

無料。

3. 円市人権教室 ☎784・8111

◎多文化共生フォーラム in 伊丹



丹2022を開催 12月17日(土)午後1時半、図書館「ことば蔵」地下1階の多目的室1で。

内容は「岡部 芳彦講演会」ウクライナの歴史や文化を知り、そして平和を願う。

講師にウクライナ研究の第一人者として知られる神戸学院大経済学部教授の岡部芳彦さん(写真⑤)、ゲストに同大客員教授で同国出身のナディア・ゴラルさん(写真⑥)を招き、同国の歴史や文化、日本との関わり、私たちができることなどを学びます。

定員100人程度。

無料。

◆国際友好・姉妹都市パネル展を開催 12月13～18日の午前9時半～午後6時(13日(火)は正午から、18日(日)は午後4時半まで)、図書館「ことば蔵」1階のギャラリーで。

▽日中国交正常化50周年を記念して開催された佛山市国際友好都市青少年絵画コンテストの入賞作品▽ハッセルト市日本庭園開園30周年を記念し、同市で開催されたイベントの写真—を展示します。

無料。

円市秘書課 ☎784・8009。

12月3～9日は障害者週間 知っていますか「合理的配慮」

12月3～9日は「障害者週間」です。

同週間は、「障がい者の福祉」への関心と理解を深め、障がい者が社会・経済・文化などあらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的に設定されました。

全ての国民が障害の有無により分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重しながら共生する社会の実現を目的に制定された「障害者差別解消法」は、障がいのある人に対する▽不当な差別的取り扱い▽合理的配慮の不提供—を禁止しています。

【不当な差別的取り扱いとは】正当な理由なく障害があるというだけでサービスなどの提供を拒否・制限することをいいます。

【合理的配慮の不提供とは】障がいのある人から何らかの配慮を求めるとき、意思表示があるのに、社会的障壁を取り除くために必要で合理的な話し合いを行わないことをいいます。

【それぞれができることを】話し合いを通じて理解を築き、

支援 市選挙管理委員会事務局は、障がいがあり投票が難しい人などに対し、個別の状態に応じた支援を提案します。気軽に相談を。

円市選挙管理委員会事務局 ☎784・8095。

◆生活のしづらさなどに関する調査を実施 市は厚生労働省の委託を受け、12月1～22日(令和4年生活のしづらさなどに関する調査(全国在宅障害児・者等実態調査))を実施します。

調査員証を持った調査員が対象地区の各世帯を訪問します。調査票の記入など協力をお願いします。

【対象地区・世帯】8地区346世帯。

【対象者】在宅の障がい児・者など。

2. 円市障害福祉課 ☎784・8003

◆「人権週間」特設人権相談所を開設 伊丹人権擁護委員協議会は、差別や嫌がらせなど人権問題で悩んでいる人を対象に相談所を次の通り開設します。

【日時】12月5日(月)午後1～4時。

【会場】東りいたみホール6階の中ホール。

無料。当日直接、会場へ。円神戸地方事務局伊丹支局 ☎779・3451、市同和・人権・平和課 ☎784・8077。

無料食料支援を実施

ボランティアグループ「食deつながる」は、ひとり親世帯や生活困窮世帯などを対象に食料支援を実施します。

定員100世帯。無料。 円電話で市暮らし・相談サポートセンター ☎780-4344へ。先着順。

歳末たすけあい運動に協力を

地域住民やボランティア、民生委員児童委員、社会福祉施設などの関係機関・団体が協力し、支援を必要とする人が地域で安心して暮らせるよう、福祉活動をするための募金を集めます。



皆さんの温かい協力をお願いします。 社会福祉協議会内、伊丹市共同募金委員会 ☎779-8512

家具・家電など提供に協力を

シルバーショップ(中野西1)は、協力の申し出のあった人から再生可能な家具・家電などを無償で引き取って販売し、販売額の3割分の金額に相当する家具など同ショップの販売品を生活困窮者に提供しています。

円シルバーショップ ☎772-0222へ。必ず同事業へ協力することを伝えてください。年式・大きさなどにより引き取りができない場合あり。